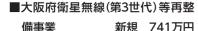
継続:令和6年度から継続して行う事業 拡充: 令和6年度から規模を拡大して行う事業

自然と調和しつつ、災害などから市民を守る安心・安全な環境をつくる





防災力を強化するため、大阪府防 災行政無線の衛星無線システムの更 新に伴い、大阪府と連携して無線機 器などの再整備事業を実施します。

(担当 危機管理室)

継続 297万円

■街頭防犯カメラ設置等事業

地域の犯罪抑止、地域住民の防犯 意識の高まりに対応するため、地域 の防犯カメラ設置等への補助を行い ます。 (担当 危機管理室)

■クビアカツヤカミキリ対策事業

継続 2,679万円

特定外来生物クビアカツヤカミキリ の被害が拡大していることから、市内 のサクラ等の樹木への防虫対策や被 害木の伐採を実施します。

(担当 環境衛生課)

■市立図書館耐震補強事業

継続 1億850万円

近年の地震の影響などを踏まえ、 利用者の安全確保に向けて耐震補強 工事を進めます。 (担当 図書館)

■市立市民総合体育館耐震補強等事

継続 8億7,000万円

近年の地震の影響などを踏まえ、 利用者の安全確保に向けて耐震補強 工事及び空調改修工事を進めます。 詳しくは32ページへ。

(担当 スポーツ振興課)



それぞれの地域の良さを活かし、快適で良好な生活空間を形成する







■まちなみ景観整備事業

継続 5,544万円

道明寺駅周辺において、歴史性や 地域性を活かしたまちの魅力アップを 図るため、道明寺停車場線道路美装 化工事に引き続き取り組みます。 (担当 まち建設課)

■八尾富田林線沿道まちづくり事業 継続 1,321万円

津堂・小山地区の地域経済の活性 化を目指し、土地区画整理事業の実 現に向け、地権者組織の支援を行い ます。 (担当 まち建設課)

■立地適正化計画策定事業

継続 470万円

市にふさわしい都市機能の強化、 公共施設等の適正化、居住誘導の推 進などを通じて、中長期的かつ持続 的な都市経営の実現に向け、「立地適 正化計画」を策定します。

(担当 都市デザイン課)



■公共交通整備検討事業

継続 1,322万円

暮らしやすいまちづくりを目指し、 関係者と協議を深めつつ、デマンドタ クシーなど、本市にふさわしい公共交 通の導入に向け、実証運行を行いま (担当 地域交通課)



持続可能な行財政運営

■各種ふるさと納税の推進

拡充 1億5.156万円

市の魅力発信や地域経済の活性 化、自主財源の獲得を目指し、各種 ふるさと納税の取組を強化します。

(担当 魅力発信課)

■自治体DXの推進

継続 2億6.544万円

自治体DXの推進に向け、自治体情 報システム標準化への対応や新たな 技術であるAIの効果的な活用などを 進めることで、業務改善、業務効率 化に努めます。 (担当 DX 推進課)







令和7年度 重点施策

問合先 戦略調整課総合調整・事業管理担当(5階の番窓口) ☎939·1171

地域の人や資源を活かし、にぎわいと活力を創出する







■商品券事業

新規 8,500万円

エネルギー・食料品価格等の物価 高騰に対応するため、市内事業者や 市民生活への支援として、商品券事 業を実施します。(担当 商工労働課)

■男女共同参画推進事業

新規 342 万円

性別にとらわれず自分らしさを大切 にできる社会の実現に向けて、「第5 期男女共同参画のための藤井寺市行 動計画」を策定します。

(扫当 協働人権課)

■2025大阪·関西万博出展事業

新規 232万円

藤井寺市の魅力を国内外へPRする ため、万博会場で開催される催事に 出展します。詳しくは4・5ページへ。 (担当 戦略調整課)

■2025大阪・関西万博2回目こども

招待事業 継続 937万円 市内の4歳~17歳までの子どもた

ちを、世界各国の文化や未来社会な どを体験できる万博会場へ無料招待 します。詳しくは5ページへ。

(扫当 戦略調整課)

■観光プロモーション事業

継続 363万円

アイセルシュラホールのリニューア ルに加え、これまで制作した観光コン テンツなどを有効に活用し、近隣自治 体や民間事業者とも連携し、誘客を 促進します。

(担当 観光課)



子どもたちが輝き、生涯にわたり学び・活動する

■民間保育所施設整備事業

新規 2億4,596万円

待機児童の解消に向け、民間保育 施設整備への支援を行い、令和8年4 月の開所を目指します。

(担当 こども施設課)

■市立小学校水泳指導民間委託事業 新規 821万円

水泳授業のあり方検討や学校プー ル老朽化に対応するため、試行的に 一部市立小学校の水泳指導を民間事 業者へ委託します。

(担当 教育総務課)

■学校給食費助成事業

新規 1,983万円

エネルギー・食料品価格等の物価 高騰に対応するため、市立小中学校 の給食費の一部を助成することで、 子育て世帯の負担軽減を図ります。

(担当 学校教育課)

■子育て世帯訪問支援事業

新規 277万円

家庭や子どもの養育環境を整え、 児童虐待の未然防止などを目的とし て、家事や子育て等に対して不安や負 担を抱える家庭を訪問し、支援します。 (担当 子育て支援課)

■教育DX推進事業

新規 2,412 万円

児童生徒にとって学習効果が高い デジタル教材を導入し、学校現場に おける教育 DXを推進します。

(担当 学校教育課)

■市立小学校トイレ洋式化事業

新規 1,000 万円

学校施設の環境整備のために、各 小学校トイレの洋式化を低学年から計 画的に進めます。

(担当 教育総務課)

誰もが健やかに暮らし、ともに支え合う

■帯状疱疹ワクチン接種事業

新規 1.302万円

帯状疱疹ワクチンの定期接種を開始 し、国が定めた対象者への接種費用 を助成します。詳しくは36ページへ。 (担当 健康・医療連携課)

■地域福祉計画策定事業

新規 594万円

地域において誰もが安心して暮ら せるまちを目指し、市民や福祉関係 者のご意見を伺いながら「第5期藤井 寺市地域福祉計画 | を策定します。

(担当 福祉総務課)

■住民税均等割のみ課税世帯への給

新規 4.371万円

エネルギー・食料品価格等の物価 高騰に対応するため、住民税均等割 のみ課税世帯へ給付金を支給します。 詳しくは13ページへ。

(担当 給付金対策室)

9 広報ふじいでら 2025年4月号